

例会 NO. 377  
NO. 9-06 1998. 8. 19発行  
(例会日: 1998. 8. 5)



1998~1999年度R1テーマ  
ロータリーの夢を  
追いつけよう



# Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1998~1999年度クラブ目標 “ 心と心のふれあい ” (HEART TO HEART)

司会 SAA委員会・委員 高村 弘  
◎点鐘 会長 杉田 誠  
◎ロータリーソング『奉仕の理想』  
ソングリーダー 吉澤 洋景  
◎四つのテスト唱和 ロータリー情報委員長  
吉澤 洋景  
◎お客様紹介 会長 杉田 誠  
東京多摩RC 福井 孝様  
林 彰一様

◎会務報告 会長 杉田 誠  
1) 去る7月30日、第18回インターアクト年次大会に参加しました。(参加者: 田中、宮本、藤本、杉田各会員)  
2) 第2回理事会を7月29日に開催  
①新入会員の候補の推薦について承認  
②多摩市養護委員会からの協賛依頼につき、会員より57,960円寄付があり、それに加えて10万円を寄贈いたします。これも承認。  
③クラブ組織の新名称に関し、当クラブ青少年奉仕委員会で、これを総合的新ネーム、新世代委員会に変更する件につき、継続審議と言う事にしました。  
④多摩東分区野球大会の幹事を当クラブが引き受けることになり、野球同好会から協力要請がありました。協力することを承認。  
⑤職業分類委員会より、職業分類の見直しにつき申し出があり承認。

◎幹事報告 幹事 佐伯 和廣  
1) 新入会員候補のお知らせです。(資料あり)  
6名の方が推薦に上がっています。異議のある方は、

本日より7日以内に文書で申し出て下さい。  
2) 太田会員の自宅住所変更がありました。(ロータリー通信参照)  
3) 来週8月12日の例会は定款により休会。次回の例会は8月19日です。お間違いのないように。  
4) 山崎元会員より暑中見舞が事務局に届いています。  
5) 多摩市社会福祉協議会の萩原協議会理事長より、昨年お世話になりました協力会員の継続を引き続き今年もよろしくとの事ですのでお伝えします。  
6) 今回配った資料の中の、ロータリー情報委員会から、“特典と任務”というレジュメが配られています。ロータリアンとして、当たり前のことか書いてあると思いますが、もう一度読み直して確認をお願いします。  
7) 東京西北ロータリークラブの例会変更のお知らせがきています。

## ◇委員会報告

◎出席報告(8月5日) 出席委員会 赤尾 恭雄

会員総数	出席義務者	出席者	出席率
51名	50名	43名	86.00%
7/29	訂正出席率	92.00%	
7/22	最終訂正出席率	88.00%	

欠席者 足立潤三郎、猪俣末男、小形勝子、田畑 博  
高野範城、戸田昭寿、宇智田和秀

メイクアップ 伊神 稔 7月30日東京調布むらさきRC

◎ニコニコBOX 親睦活動委員長 大熊 将夫  
東京多摩RC 福井 孝様 ご無沙汰しています。杉田さん今年度ががんばって下さい。

関岡俊二会員 12日に息子がデンマークに行きます。メッテにも会うそうです。メッセージがあったらどうぞ。

北村幸彦会員 東京は暑いですね。皆さん長野に出掛けて下さい。

宮本 誠会員 やっとやっと梅雨が明けましたね。

田島真由美会員 やっと夏らしくなりました。

海野栄一会員 お暑うございます。

伊藤英也会員 来週は夏休みです。

杉野志保子会員 佐伯さん、ありがとうございます。

根本泰守会員 イトー様、ファティの机ありがとうございました。

杉山英巳会員 前回国報の拙文末尾6行目の「離婚者」は「婚約者」の誤植ですが、これを含む誤植看過の慰謝料として。

大熊将夫会員 福井さん、林さん暑い中ようこそおいで頂きました。

本日合計 金19,000円(累計224,500円)

### ◎第18回インターアクト年次大会に出席して

青少年奉仕委員長 藤本吉文

私も新世代について勉強をと思い、7月30日にアルカディア市ヶ谷での第18回目のインターアクト年次大会に出席して参りました。

インターアクトとは、国際的活動を意味しており、継続要覧第8章、新世代のためのロータリープログラムの目的と目標に関して、インターアクトは奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中に相共に活動する機会を青少年に与える為に結成されました。(14~18才) 目標は8つほどあります。

インターアクト提唱クラブは現在2750地区では15クラブ。インターアクトクラブ学校は12校です。例えばこの近くでは、都立松が谷高校がインターアクトクラブ学校です。(15名の会員)そして松が谷高校の提唱ロータリークラブは飛火野RCです。飛火野RCと松が谷高校が一つになり8つの目標に向かって活動しています。当クラブはまだ未提唱クラブです。

提唱クラブになるかどうか理事会に議題として提案し決めていきたいと思ひます。又、9月は青少年奉仕月間です。9月2日の例会では、2750地区新世代委員長・近藤様に卓話をお願いしてあります。新世代についてのお話も頂けそうですので勉強したいと思ひます。

### ———これって常識ですかね?の答え(小泉)———

“逃げ水”とは、草原などで遠くに水があるように見え、近づくと逃げてしまう幻の水。古く武蔵野の名物と伝えられた。(広辞苑)といったことで、簡単に言うと蜃気楼のようなものでした。失礼しました。

### ◎前年度幹事報告

村上 久

前年度役員理事で打ち上げをします。時間厳守の程を。

### ◎野球同好会より

福島幹事

今度の東分区野球大会は、ホストクラブが当クラブです。

9月3日(木) 開会式

9月10日(木)

9月17日(木) 閉会式

試合の前8月21日多摩・稲城合同チームとの練習試合を一本杉球場で行います。メンバー以外の方もご協力下さい。大会に向けユニホームの確認を行います。必ずユニホーム着用でお越し下さい。

### ◎職業分類について 職業分類委員長 海野 栄一

前年度より懸案の職業分類表についての抜本的手直しという作業に取りかかり、先般の理事会に提出させていただきました。職業分類の項目を相当変更し、理事会の承認を得ております。資料の通りです。個別の会員の方こんな分類の中ではないやだというような事がありましたら申し出て下さい。

## 情報告知板

### ★ご存じですか?簡易裁判所の少額訴訟

少額訴訟手続きとは民事訴訟の内、少額の金銭の支払いを巡るトラブルを速やかに解決するための手続きです。誰にでも出来、一回の審理だけで判決が出ます。

○少額訴訟の特徴

①三十万以下の金銭の支払いを巡るトラブルに限って利用できる手続きです。

②何度も裁判所に足を運ぶことなく、原則として一回の期日で双方の言い分を聞いたり証拠を調べたりして、直ちに判決を言い渡します。

③証拠書類や証人には、審理の日にその場ですぐに調べることが出来るものに限られます。

④裁判所は、訴えを起こした人の請求を認める場合でも、分割払い、支払猶予、遅延損害金免除の判決を言い渡すことが出来ます。

⑤少額訴訟判決に対して不服がある場合には、判決をした裁判所に不服申し立てる事が出来ます。

●この情報伝言板は、RCに関する情報はもちろんの事、RC以外の情報でも掲載は可能です。公序良俗に反しないものなら、どんなものでもかまいませんので情報をお寄せ下さい。

☆事務局：東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩 561号 TEL：042-372-6463 FAX：042-372-6491

☆例会場：京王プラザホテル多摩(たまつばき) 例会日：毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

☆会長：杉田 誠・幹事：佐伯和廣 / 会報委員長：福島達也・副委員長：加藤喜三郎

委員：伊神 稔・菊池 敏・小林和夫・小泉 博・杉山英巳・田島真由美

◎卓話『会員増強月間という事で』

会員増強委員長 津守 弘範



先般、7月17日地区会員増強拡大委員会セミナーが開催され、菊地副委員長が出席いたしました。

「ロータリーで一番重要なことは何でしょうか？ それは“ロータリー精神”でしょうか？ 又は“ロータリーのプログラム”でしょうか？ 或いは“ロータリーの国際性”でしょうか？」

「3つとも全部大切です」と彼は答えています。ですが、それぞれ3つとも、会員に依存しています。ロータリーで一番大切なものは会員です。会員がいなければ何も出来ないし、会員が存在することによってロータリー自体、そしてロータリーの活動すべてが可能になります。と……………（キンロス会長の文章より）

これにすべて要約されておりますが、最近の研究によるとロータリークラブ指導者は、会員増強と退会防止のこととなると、事業上の判断力を生かしていません。

毎年7月1日より新体制が生まれます。そして地区増強目標が示されます。その目標としては、純増10%が大体この数年続いています。一口に10%と言っても、なかなか困難な数字です。特に前年度は純減となってしまいました。この様な現象は、当地区始まって依頼初めての事です。勿論、昨年来の都市銀行の倒産、大型証券会社の自主廃業、その他大・中・小企業の倒産などと言う厳しい環境の中でのことですが、だからと言って「会員増強」の手を緩めるわけには参りません。大変厳しい状況の中ですが、最低純増3%達成を目標にがんばっていきたいと思います。ぜひご協力下さい。

◎交換留学生のファティ君が8月11日いよいよ来日します。ホストファミリーの方の負担を少しでも軽くするため、みんなで出来るだけ協力しましょう。今回はテレホンカードの寄付をお願いします。（使いかけでも可）

◎点鐘

会長 杉田 誠

会員リレートーク 第6回 田島真由美会員

子供の頃から遊びの天才？ と言われた私。何でも上手にこなしました。三つ子の魂何とやら 遊ぶために仕事をしている？ 様なこの頃です。

今回は花カルタ（花札）についてちょっと……。

花札は天正カルタの変形したものと言われ、迎れば平安時代頃までにさかのぼり、貴族の遊びから端をなす格調高い遊びなのです。

“ピンからキリまで” “ヤクザ” などの語源はこの花カルタから来ています。

ピンというのは1月（松）、キリは12月（桐）。最上等から最下等まで。

おいちよかぶという遊びがあり、3枚のカードの合計の末尾が0になる事を“ブタ”といい、すべて負けです。“ヤクザ”は何の役にもたたく（8・9・3）合計20でブタです。語源はここから来ている様です。元を迎ればなかなか味がありますね。

参考までに

1月（松）・2月（梅）・3月（桜）・4月（藤）・5月（あやめ）・6月（牡丹）・7月（萩）・8月（すすき）・9月（菊）・10月（紅葉）・11月（柳）12月（桐）の12種類が4枚ずつあって合計48枚、遊びもいろいろあります。

先日あるお客様から、“元も子もない”の語源は？ と聞かれました。事業主の皆様でしたらすぐおわかりですね……………。

囲碁を覚えたい！ 教えて下さる方、ご連絡を。



（今週の担当 田島真由美）